

2023年度

ニチイキッズ新三郷保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2023年1月4日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2023年2月19日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊び おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、個々の気持ちに寄り添い、思いを受容してあげながら、「やってみたい」という意欲を最大限に実践できるように全職員で取り組んだ。
子どもの発達援助	年齢に応じた対応を行い、子どもがのびのびと遊びこめるような環境づくりに留意した。また、個々の発達状況に応じて、声掛けや促し方を工夫し、気持ちを受け止めてくれたという安心感の中、過ごすことができていた。
保護者に対する支援	日々の連絡帳や送迎時、園行事にて、子どもの成長を伝え合うことで、保護者の方と一緒に成長を見守り、喜び合うことができた。また、保護者の方が気軽に相談できるような雰囲気作りにも留意することができた。
保育を支える組織的基盤	外部研修や園内研修に参加し、いろいろな分野の知識を高めることができた。また、職員で共有し、実際に保育に活かすことで、保育の質向上に努めることができた。さらに、職員会議や日々の昼例にて全職員が同じ方向を向いて保育ができるように話し合うことができた。

総評
日々の保育を振り返り、改善点を話し合うことで、全職員が共通の認識を持ちながら保育を進めることができた。また個々の発達に応じて配慮することで、自分の気持ちを受容してもらい、職員との信頼関係を築きながら安心して過ごすことができたと感じている。保護者の方とのコミュニケーションについても、送迎時や連絡帳、行事等で成長を共有したり、笑顔で会話をしたりとアットホームな雰囲気の中で関係性を深めていくことができた。外部研修や園内研修では意欲的に参加し、全職員で共有することで知識を高め、保育に活かすことができた。今後も子どもも主体で笑顔溢れる保育園となるよう職員一丸となって保育実践の質向上に努めていきたい。